

10月 子どもたちの様子



6日に、爽やかな秋晴れのもと、校区合同秋季大運動会を実施しました。

今年度は、子どもたちを赤白に分けず、「チーム田代」として、一輪車や踊りを発表したり、地域種目に混ぜていただいていたいしながら、運動を楽しみました。子どもたちも、「ONE TEAM」というのが新鮮だったようで、一生懸命声を出し、競技していました。

11日に、稲刈りを行いました。夏の日差しを受けて育ったうるち米ともち米が、田に綺麗なコントラストをなしていました。

刈って、束ね、運ぶ。稲刈りの一連の流れを協力しながら進めました。特に、高学年は、手際よくすいすいと作業を行っていました。

11月には、もちつき大会を行います。今年のお米はどんな味なのか、今から楽しみです。

12日に、「大雨によって、高松川が氾濫水域に達した」という想定で避難訓練を行いました。

子どもたちは、スピーカーから流れる指示に従い、迅速に避難しました。その後、東日本大震災の映像を観て、改めて自然災害の恐ろしさを感じることでした。

「自分の命は自分で守る」「備えあれば憂いなし」とても大切な時間となりました。



17日に ALT のマイケル先生が来校され、一足早いハロウィンパーティーを行いました。ハロウィンにちなんだ単語を学習したり、ゲームをしたり、充実した時間となりました。

日本では、昨今「ハロウィン＝仮装の日」というイメージが定着しています。ただ楽しむだけでなく、正しい知識(由来)を理解して楽しむために、今回の学習は大切なものとなりました。

18日に、阿久根市陸上記録会があり、本校の5・6年生2名が参加しました。

運動会が終わってから、朝の体力作りや授業を使い、練習をしてきた子どもたち。当日は、練習の成果を発揮し、優秀な成績(女子100m・幅跳び1位、男子幅跳び3位)を収めることができました。子どもたちの努力が実った素晴らしい記録会になりました。

29日に尾崎小学校と合同で、秋の一日遠足に行きました。今年度は、水俣病資料館とエコパークに行きました。

資料館では、水俣病について学習しました。語り部さんの話も聞くことができ、とても充実した時間でした。エコパークでは、時間の許す限り遊び尽くしました。尾崎小の児童とも楽しく話し、楽しい一日になりました。